

セラミックコーティングの特徴

■ 耐候性

ガラス質のコーティング膜がボディ全体を覆い、紫外線や酸性雨などからボディを守ります。

■ 耐久性

従来のポリマーとは違い劣化の少ない硬いコーティング膜で長期間のコーティング効果を可能にしました。

■ 光沢性

無色透明なクリアなコーティング膜でボディはさらに深みのある美しい輝きを発揮します。塗装の劣化も防ぎます。

■ 撥水性

洗車時や降雨時の撥水効果がよく、コーティングの効果を長期間実感いただけます。

■ メンテナンス

汚れがついても簡単な水洗いで美しさがよみがえります。洗車時間や労力は大幅に削減できます。

**CERAMIC
COATING**
セラミックコーティング

お申し込み・お問い合わせ

輝きを追求したガラス系コーティング登場

長期耐久型ガラス系コーティング
High Quality Coating

**CERAMIC
COATING**

セラミックコーティング

セラミックコーティングとは…

ガラス系の硬い膜が塗装表面を保護し
キズや汚れの付きにくいボディにします。
撥水性能に優れたこのコーティングは無機系のため持続効果も高く
日常のメンテナンス時にも、その効果を実感いただけます。

コーティングのメカニズム

鉄粉・ミスト等



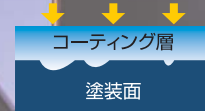
■加工前の塗装面

表面には鉄粉・ミスト・ピッチタール等の油分のほか、細かいキズが付いています。



■鏡面研磨・脱脂

異物を除去し塗装面の凹凸を研磨して平滑に近づけることで、より輝きが増し、脱脂処理によってコーティング層のノリを良くする。



■コーティング

表面処理した塗装面にコーティング剤を塗布。約1ヶ月で完全硬化し、強力なコーティングが完成します。

鏡面仕上げの下地処理



コーティング施工時には念入りな下地処理を施し、よりツヤのあるボディに仕上げコーティング剤を塗り込みますので、塗装面にも馴染みやすく、輝きにも大きな差が実感いただけます。

撥水性の強固なコーティング膜

シロキサン結合Si-O-Siという科学的安定性に優れた構成で、コーティング表面は撥水基を固定した構造になっています。硬化した塗装膜の表面はガラス質の成分で表面滑性を保持してキズや汚れが付きにくくなっています。



施工後の撥水性能

成分はセラミックの原料のシリカ

無機系のシリカを利用しているため、劣化しにくく長期の耐久性が特徴のひとつといえます。近年、主流となっているガラス系のコーティングは従来の有機系よりも皮膜が硬く、ケイ素原子の結合はナノ単位であるため、長期にわたり効果を持続させることが可能となっています。



セラミックコーティング硬化サンプル
常温で硬化すると左図のようなガラスの被膜(SiO2)になります。

施工後のお手入れ



コーティング後のお手入れは簡単な水洗いで十分です。汚れのひどいときは、カーシャンプー等で軽く洗ってください。十分にすすいたら、タオル等で水分を完全にふき取ってください。輝きがよみがえります。

セラミックコーティングによくあるご質問

Q1. ポリマーとは何が違いますか？

A1. ポリマー加工は有機系のコーティング剤であり、持続性が短く、長期間持続を謳っているものも再加工で持続させていることが多いようです。セラミックコーティングは無機系であり、劣化が少なく長期耐久期間が特徴です。

Q2. 持続期間はどのくらいですか？

A2. 保管場所や洗車方法により異なりますが、シャンプー洗いだけのお手入れで6ヶ月～2年の撥水性能を発揮しています。コーティング膜自体は擦ったりしない限りはとれてしまうことはありません。

Q3. どこにでも施工できますか？

A3. ゴム部、ガラス、プラスチックには施工できません。またウレタンバンパーなどはボディと比べコーティングの持続期間が異なる場合があります。

Q4. 施工後のメンテナンスは？

A4. 通常水洗いできれいになります。水道水をかけたまま放置することは避けてください。また研磨剤(コンパウンド)や成分が強いクリーナーはご使用しないでください。

あらゆるコーティングの可能性を追求した
セラミックコーティングが長期間ボディの輝きを守り続ける!!

セラミックコーティングはボディにより深い艶と光沢を与えるだけでなく

撥水の強固なコーティング膜が塗装を都市型の汚れからもガードします。

施工後、コーティング膜の上に付着する汚れは

簡単な水洗いでコーティング時の美しさを取り戻すことができます。